



# 渡島地方本部ニュース

【 発 行 】

自治労渡島地方本部  
執行委員長 川村 哲也  
〒041-0806  
函館市美原 4-6-16  
TEL 0138-34-2357  
FAX 0138-34-2358

## 地方から反対の声を出そう！

一方的な給与制度の見直しは許さない！

7月23日、北斗市かなで〜るにおいて、地公三者、国公連合共催の『2014 給与制度の総合的見直し反対！総決起集会』を開催した。

冒頭、全農林佐藤委員長より、国公、地公へ行われている理不尽な攻撃に対し、連携してたたかっていかなければならないと開会のあいさつがあった。

連合渡島地協八木橋副事務局長からは、同種の仕事で2割の給与差が生じていることは問題、このままでは地域の疲弊にも繋がると来賓としてのあいさつがあった。



全農林 佐藤委員長

中央情勢報告として、北海道公務労協小関副議長より提起があった。今の段階でも人事院からは勧告について具体的な数字の情報がでないのは、今回の見直しが数字的な根拠のないためである。民間準拠と言いながら、民間で全国展開をしている企業においても、地域手当に見合うものを支給しているのは半数程度で支給額も8%であり、国家公務員のように2割にも及ぶ給与差は存在しない。本来行政から中立である第三者機関でありながら、政権の意向を色強く反映していることで、今回の見直しも理由付けが明確なものとなっていないと、人事院と政権により恣意的に行われようとしている勧告の問題点について訴えた。



北海道公務労協 小関副議長



国公代表 全開発山口書記長



地公代表 北教組函館高橋書記長

その後、国公、地公よりそれぞれ産別を代表して、給与の総合的見直しに対するたたかひの決意表明を受け、集会決議（案）を全体で確認を行った。

最後に、この攻撃に地方で働く仲間が結集し、たたかっていくことを全体で確認し今集会を終えた。

本集会は、地公三者（自治労、全道庁、北教組）、国公連合（全開発、全農林、税関等）共催とし、全水道の仲間も結集し、渡島・檜山から300名の仲間が参加しました。

集会参加のみなさん大変お疲れさまでした。